

第1回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日 時	令和2年2月20日(木) 16:10~17:45	場 所	庁議室
----------------------------	-----	-----------------------------	-----	-----

出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、天野広報秘書課長、大関地域安全課長、石原健康課長、永井健康係長、本木健康課主査
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

欠席者	—
-----	---

付議事項	1 対策本部の設置について 2 市民への広報について 3 イベント開催の判断について 4 マスク、備蓄品の放出について 5 その他
------	----------------------------------------------------------------------

資料	小金井市新型インフルエンザ等対策本部条例及び同施行規則、東京都作成資料、厚生労働省作成資料、保護者あて教育委員会からの通知、市ホームページイメージ
----	---------------------------------------------------------------------------

(進行：西岡市長)

1 対策本部の設置について

- 小金井市新型インフルエンザ等対策本部条例及び小金井市新型インフルエンザ等対策本部条例施行規則を準用して設置する。
- 他機関の出席については、必要に応じ求めることとする。
- 開催頻度は、毎週開催し、緊急に開催の必要が生じた場合、適宜開催する。

2 市民への広報について

- ホームページはさらに目につきやすく、探しやすいような掲載とする。
- 市報において、催しの中止の可能性について掲載する。
- 庁内、各施設に感染症予防ポスターを掲示する。
- 広報掲示板を活用する。
- ツイッター、安心安全メールを活用する。
- 学校において、37.5度以上の発熱があった場合、4日以上続いていなくても出席停止措置がとれるということを本日付けで、小金井市医師会とも協議のうえ、保護者あて通知した。本部決定前ではあったが、子どもの安全を第一に考え、行ったことであるので、了解願いたい。

3 イベント開催の判断について

- 市主催・共催のイベントは、中止、延期を原則とする。
- 開催の検討を行う場合、重症化しやすい高齢者、基礎疾病がある方が主たる対象でないこと、参加者から陽性反応者が出た場合、他の参加者も含め追跡ができること、飲食を提供しないこと、室内で行うものでないことを念頭に置く必要がある。しかし、開催適期が他にない場合など、行政運営上の開催判断はやむを得ない。
- 公開の会議、イベントを開催する場合には、細心の注意を払い、アルコール消毒液の備え付け、来場者へのマスク配布、発熱者への注意喚起を行う。

4 マスク、消毒液備蓄品の放出について

- 各課長あてに調査を依頼し、必要量、理由、各課在庫状況を集約し、配分を決定する。
- 今週末開催を決定している公開の会議、イベントについては、各課の在庫状況を確認したうえで、マスク、消毒液を提供する。
- 放出については、災害発生に備え、一定量を留保するとともに、供給の見通しが立った段階での、備蓄品への新品返還、備蓄補充のための予算措置も必要となる。

5 その他

- 今後の状況如何によっては、追加補正等の対応も視野に入れる必要がある。
- 市内で陽性反応者が出た場合についても、必要な対応を検討しておく必要がある。

以上で終了